

平成30年度 公益財団法人高知県消防協会事業報告
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

第1 公益目的事業1 (防災啓発事業)

1 見舞金事業

- ①弔慰金(職務執行中死亡した者) なし
- ②傷害見舞金(職務執行中受傷し身体に障害を受けた者) なし
- ③医療見舞金(公務上傷疾により医療を要した者) 2名
- ④弔慰電信電報(職務執行中以外で死亡した者) 3名

2 消防表彰事業

(1) 高知県消防協会定例表彰

平成30年度定例表彰は、県内各市町村から具申された消防機関、消防職・団員等について、審査の結果次のとおり決定。

ア 消防機関表彰

- ① 表 彰 旗 中芸広域連合田野町消防団
- ② 無 火 災 竿 頭 綬 高幡消防組合四万十消防団下津井分団

イ 消防職・団員表彰

- ① 勤 続 章 128名
- ② 功 績 章 277名
- ③ 感 謝 状 56名

(2) 第71回日本消防協会定例表彰

平成31年3月5日 全国消防大会において表彰

ア 消防機関表彰

- ① 表 彰 旗 大月町消防団
- ② 竿 頭 綬 香美市消防団
- 越知町消防団

イ 消防職・団員表彰

- ① 功 績 章 10名
- ② 精 績 章 22名
- ③ 勤 続 章 107名

ウ 婦人消防隊表彰

- ① 優良婦人消防隊員(功績章) 四万十市古津賀第二団地女性防火クラブ 会長

3 火災予防事業・消防団員定数確保事業

(1) 火災予防事業

- ア 全国春・秋季火災予防運動の一環として、各家庭配布用「火の用心」標語入りチラシ14万枚を32市町村に、のぼり旗152枚を13消防本部・町村に配布。
- イ 全日本消防人共済会から交付を受けた、平成30年度全国統一防火標語を刷り込んだ防火ポスターを各関係機関に配布し、地域住民の防火思想の普及宣伝に努めた。

(2) 消防団員定数確保対策事業

消防団員の実員が定数に対して一定の不足を生じている地区を「支援地区」に指定し、消防団員の確保に取り組むもので、消防団の現状や課題を分析したうえで、それぞれの地域の実情に沿った消防団員の確保対策を検討し、消防団員の入団を促進する取り組みを行うもの。

平成30年度は、須崎市、越知町を選定し、消防本部、役場等と連携して事業を行った。2年連続して実施した須崎市では、本年度は退団者7名に対し、13名の入団があり、2年間で10名増加した結果、定数230名に対し欠員22名となった。

一方、越知町においては、6名の退団に対し、入団は5名で、1名の減員となり、定数188名に対し、9名の欠員となっている。

4 遺族会、慰霊祭事業

(1) 全国消防殉職者慰霊祭

- ① 開催日時：平成30年9月13日 11時から12時
- ② 開催場所：日本消防会館ニッショーホール
- ③ 参列者：全国の消防殉職者のご遺族及び都道府県消防協会関係者
本県からも、関東在住の方も含め9名のご遺族と会長以下3名が参列

第2 公益目的事業2（消防技術向上事業）

1 指導事業

(1) 四国4県消防ブロック会議

- ① 開催日時：平成31年1月22日 14時から17時
- ② 開催場所：松山市一番町1-13 国際ホテル松山
- ③ 参加者：各県消防主管課長、消防協会長並びに関係職員

本協会からは山本会長と職員2名が出席。また、高知県からは消防政策課長、消防担当チーフが参加し、消防行政及び消防協会の現況等について情報交換及び協議審議を行った。

(2) 消防団員・職員研修会

- ① 開催日時：平成31年2月22日 15時から17時
- ② 開催場所：高知市本町4-2-50 ザ クラウンパレス新阪急高知
- ③ 研修内容

ア 土佐市消防本部 山崎武彦消防士長（救急救命士）「龍馬マラソンの奇跡」

イ 南国市消防団 今井まち団員、植野永子団員、嶋崎真由団員

「がんばってはしったよ」消防団活動PR・予防啓発紙芝居

ウ 松下直弘 豊橋市消防団長

「豊橋市消防団について～消防団の地域に対する取り組みについて～」

④ 受講者：消防団長、消防長、消防関係者（女性消防団員を含む。）170名

(3) 救急救命講習普及推進事業

ア 各消防本部で開催する「心肺蘇生法技術指導講習会」に活用する指導用教材の交付支援事業

① 応急手当講習テキスト 7,050冊を県内13消防本部に交付

② 応急手当便利帳 14,700冊を県内14消防本部に交付

イ 救急救命フェアの開催事業

① 平成30年9月9日、土佐市消防本部と共同して「サニーマート高岡店」において開催

② 平成30年11月18日、香南市消防本部と共同して「ヤ・シィパーク」において開催

③ 平成30年11月23日、幡多中央消防組合消防本部と共同して「四万十市民病院」において開催

2 消防大会事業

(1) 高知県消防大会

① 開催日時：平成30年5月17日 12時から14時40分

② 開催場所：高知県民体育館

③ 参加者：県内各消防機関の消防長、団長をはじめ消防職・団員並びに消防事務担当者、平成29年度叙勲・褒章・消防庁長官表彰等表彰受賞者等

④ 事業内容：消防幹部に対する知事観閲、消防表彰式

3 消防操法大会事業

(1) 第26回全国消防操法大会

① 開催日時：平成30年10月19日 9時から16時30分

② 開催場所：富山市惣在寺1090-1 富山県広域消防防災センター

③ 参加機関等：全国から47消防団が、ポンプ車操法の部、小型ポンプの部の2部門に分かれて出場。来賓、大会関係者、出場隊員、応援見学等約1万人が参加。本会からも会長、事務局長が参加。

④ 本県出場：いの町消防団が「ポンプ車の部」で出場し、優良賞を受賞。個人では3番員が最優秀賞を受賞した。

なお、全国大会出場の報告のため知事表敬訪問時に、会長から出場助成金を交付した。

⑤ 大会成績

	ポンプ車操法の部		小型ポンプ操法の部	
種 別	都道府県名	消 防 団 名	都道府県名	消 防 団 名
優 勝	栃 木 県	益子町消防団	滋 賀 県	日野町消防団
準優勝	富 山 県	砺波市消防団	鹿児島県	長島町消防団
〃	茨 城 県	古河市消防団	兵 庫 県	福崎町消防団
〃	鳥 取 県	米子市消防団	岐 阜 県	下呂市消防団
優良賞	高 知 県	いの町消防団	広 島 県	福山市消防団
〃	宮 崎 県	高千穂町消防団	島 根 県	益田市消防団
〃	神奈川県	座間市消防団	山 口 県	山口市消防団
〃	福 岡 県	久山町消防団	佐 賀 県	鹿島市消防団
〃	福 井 県	大野市消防団	青 森 県	南部町消防団
〃	埼 玉 県	日高市消防団	富 山 県	砺波市消防団

(2) 消防操法地区助成事業

地区での操法訓練に対し助成金を交付した。

4 消防団活性化事業

(1) 第24回全国女性消防団員活性化滋賀大会

平成30年11月9日、滋賀県大津市の「ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）」において、消防庁・日本消防協会・滋賀県消防協会・全国女性消防団員活性化滋賀大会実行委員会共催により「母なる湖、琵琶湖へようこそ 近江の国から発信！～今こそ一致団結女性消防団！～」を大会テーマに開催。

本県からは4消防本部7消防団の方々と協会会長ほか2名が参加。

土佐市消防団・嶋崎信子宇佐西部分団長が、「男性団員を引っ張っていくぜよ！！」の演題で活動事例発表し、好評を博した。

(2) 視察研修助成

富山県で開催された第26回全国消防操法大会で、視察研修を行った高知県町村消防団連絡協議会に対し助成金を交付。

(3) 「消防団応援の店」事業

新たに5事業所から登録申込があり、のぼり旗やステッカーを送付。188店舗となった。

第3 その他の事業、福祉厚生事業

1 名簿発行事業

消防幹部名簿1, 200部を作成し、各市町村、消防機関ほか関係団体に配布。

2 福祉増進事業

日本消防協会の助成金を活用し、体力錬成器具等としてイージーアップテントやAED等を11消防団に、スポーツ行事開催に対して3消防団等に各5万円、研修等開催に対して8消防団等に各5万円の助成金を交付。

3 その他

(1) 日本消防協会 平成30年度消防団幹部特別研修

消防団の指揮者を養成する目的で、都道府県から1名「副団長以上の階級にある者」に対しする研修。平成31年1月15日から18日まで日本消防協会において実施され、会長が参加。

(2) 日本消防協会 平成30年度消防団幹部候補中央特別研修

将来の消防団幹部を育成することを目的に実施され、次の消防団員が受講。

① 男性消防団員の部（平成31年1月30日～2月1日）

・高知市消防団 1名

② 女性消防団員の部（平成31年2月13日～15日）

・宿毛市消防団 2名

第4 その他消防団員・消防職員のために実施する各種福祉厚生事業

1 消防団員等福祉共済事業事務受託

全市町村の消防団員と1消防本部の職員が加入。平成30年度の消防団員等福祉共済制度の加入契約、共済給付金等は次のとおり。

加入者総数	8,257名
消防団員	8,247名
消防職員	8名
協会	2名
共済掛金総額	24,761,250円
事務費（平成30年4月～平成31年3月分）	
協会分	1,403,690円
市町村分	412,850円
共済給付金等支給額	13,784,000円
遺族援護金	8,000,000円
生活援護金	1,000,000円
障害見舞金	500,000円
入院見舞金	4,284,000円

2 年金共済事業事務受託

日本消防協会年金共済部において消防団・職員の老後の生活安定と福祉の向上を目的に消防団・職員の活性化事業の一環として運用しており、31年3月31日現在の加入状況は次のとおり。

税制適格コース	25名
自由選択コース	193名

3 婦人消防隊員等福祉共済事業受託

県内17市町村の婦人消防隊員等が加入。加入状況等は次のとおり。

加入者総数	756名
共済掛金総額	601,400円
事務費	
協会分	75,220円
市町村分	37,630円
共済給付金等支給額	494,000円
障害見舞金	350,000円
入院見舞金	144,000円

4 (生協)全日本消防人共済事業受託

平成30年度の加入状況は次のとおり。

掛金総額	2,957,500円
加入団数及び団員数	13団、1,713名
事務費・活動助成費	
協会分	222,280円
市町村分	153,787円

5 日本消防協会福祉共済事業等による車両交付事業

平成30年10月2日付で、中芸広域連合馬路村消防団が日本消防協会から防災活動車(SUV型)1台、大月町消防団が生活協同組合全日本消防人共済会から防災活動車(軽バン型)1台の交付を受けた。

また、平成31年1月25日付で、南国市消防団が日本消防協会から消防団防災学習・災害活動車の交付を受けた。

6 日本消防協会 女性消防団員制服等交付事業

女性消防団員確保対策事業の一環として、女性消防団員を新規に採用若しくは増員する消防団に対し、制服を交付する事業で、2消防団に8着の制服の交付を受けた。

第5 会議に関すること

1 理事会の開催

(1) 平成30年5月25日 高知市消防団本部

出席者 理事7名、監事2名

- 審議事項 ① 平成29年度事業報告について
② 平成29年度計算書類承認の件について
③ 定時評議員会の開催について

(2) 平成30年6月13日 高知市消防団本部

出席者 理事8名、監事2名

- 審議事項 ① 常務理事（業務執行理事）の選定について
② 固定資産の取得について
③ 基本財産の運用方法の変更について
④ 平成29年度第3回理事会第2号議案の資料の訂正について

(3) 平成31年2月22日 ザ・クラウンパレス新阪急高知

出席者 理事5名、監事1名

- 審議事項 ① 平成30年度高知県消防協会定例表彰について
② 平成31年度高知県消防協会会費について
③ 平成31年度事業計画について
④ 平成31年度歳入歳出予算について
⑤ 会計処理規程の変更について

職務執行報告

代表理事

業務執行理事

2 評議員会の開催

(1) 平成30年6月13日 高知市消防団本部

出席者 評議員10名、監事2名、理事6名

- 報告事項 ① 平成29年度の事業報告について
審議事項 ① 平成29年度計算書類承認について
② 評議員選任について
③ 理事選任について

3 監査の実施

平成30年5月11日 高知市消防団本部において、監事2名により実施

4 その他の会議

(1) 日本消防協会役員会議

① 平成30年6月15日：理事会、評議員会、全消共総代会

出席者 山本紘宇会長（日消理事、全消共総代）、市原泰評議員（日消評議員、全消共総代）、事務局長

② 30年9月13日：理事会

出席者 会長、事務局長

③ 平成31年2月26日：事務局長会議

出席者 事務局長

④ 平成31年3月5日：理事会、評議員会、全消共総代会

出席者 会長、久保壽男評議員（日消評議員、全消共総代）、事務局長

第6 その他事業（高知県消防事務業務受託）

高知県のアウトソーシングにより、消防政策課事務のうち、消防庁及び高知県が実施する次の業務について、関係団体等へ調査表の送付・問い合わせ対応、回答の取りまとめ等一部事務を受託。

① 消防年報作成に関する業務

② 退職消防団員報償事務

③ 消防庁等からの各種調査事務

④ J P T E C 講習会関係事務

⑤ 消防団関係調査事務